

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年11月30日

計画の名称	西脇市における快適な暮らしの安全を守り、安心が実感できるまちづくりの推進（防災・安全）											
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	西脇市											
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・集中豪雨の多発や都市化の進展に伴う被害リスクの増大に対し、流域が一体となって総合的な浸水対策を実施することにより、低地の浸水被害を軽減するとともに、安全・安心な市民生活の確保を図る。 ・施設の老朽化に伴う汚水処理の被害リスクに対し、長寿命化計画を策定するとともに、対策を早期に実施し、安全・安心な市民生活の確保を図る。 ・下水道施設の事故発生や機能停止を未然に防止するため、「ストックマネジメント計画」等を策定し、計画的かつ効率的な長寿命化対策を実施する。 											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	980	A	980	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 H27当初	中間目標値 H29末	最終目標値 H31末
1	・特定環境保全公共下水道区域における床上浸水の被害戸数のうち未だ床上浸水の恐れがある戸数を、35戸（H27）から0戸（H29）に減少。 過去10年間（平成16年度から平成25年度までの間）に床上浸水を受けた家屋のうち、被災時と同程度の出水で、依然として床上浸水被害を受ける可能性のある家屋数 家屋数	35戸	0戸	0戸
2	・流域関連公共下水道区域における浸水対策の達成率を41%（H27）から61%（H31）に増加。 流域関連公共下水道による浸水対策達成率（%） 概ね7年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全である区域の面積（ha）/浸水対策を実施すべき区域の面積（ha）（884ha）	41%	0%	61%
3	・特定環境保全公共下水道における、処理場・汚水中継ポンプの長寿命化対策達成率を47%（H27）から100%（H30）に向上させる。 特定環境保全公共下水道（1処理場・31中継ポンプ）の老朽化している設備の改築実施率（%） 改築済設備数（施設）/計画期間内に改築が必要な設備数（施設）（144項目）	47%	84%	100%
4	・流域関連公共下水道における、汚水中継ポンプの長寿命化対策達成率を7%（H27）から35%（H31）に向上させる。 流域関連公共下水道（55中継ポンプ）の老朽化している設備の改築実施率（%） 改築済設備数（施設）/計画期間内に改築が必要な設備数（施設）（144項目）	7%	25%	44%
5	・持続可能な下水道事業の実施を図るため、「ストックマネジメント計画」等を策定し計画的効率的な長寿命化対策を行う。 公共下水道のストックマネジメント計画を策定する事業計画数 策定率（%）=事業計画数（計画）/全事業計画数（2計画）	0%	0%	100%
6	・黒田庄浄化センターの耐震化計画の策定を行い、計画的で効率的な耐震対策をおこなう。 黒田庄浄化センターの耐震化計画の作成数 策定率（%）=処理場数（処理場）/全処理場数（1処理場）	0%	0%	100%

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	西脇市	直接	-	管渠(雨水)	-	特環下水道排水区(岡・福地雨水幹線整備ほか)	吐口ゲート、雨水渠、内水ポンプほか	西脇市						210	-	
	A07-002	下水道	一般	西脇市	直接	-	管渠(雨水)	-	流域関連公共下水道排水区(板波雨水幹線整備ほか)	雨水渠口1200×1000ほか L=500m、樋門改良	西脇市						200	-	
	A07-003	下水道	一般	西脇市	直接	-	管渠(汚水)	-	黒田庄浄化センター長寿命化対策実施	処理場・汚水中継ポンプ	西脇市						225		策定済
	A07-004	下水道	一般	西脇市	直接	-	管渠(汚水)	-	流域関連公共下水道中継ポンプ長寿命化(計画・実施)	汚水中継ポンプ	西脇市						85		策定済
	A07-005	下水道	一般	西脇市	直接	-	管渠(汚水)	-	流域関連公共下水道管渠改築更新	既設管渠の漏水及び侵入水調査	西脇市						30	-	
	A07-006	下水道	一般	西脇市	直接	-	-	-	西脇市公共下水道(ストックマネジメント計画)	計画策定	西脇市						120		未策定
		ストックマネジメント																	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	西脇市	直接	-	管渠(汚水)	-	黒田庄浄化センター耐震化対策	処理場	西脇市						90	-	
	A07-008	下水道	一般	西脇市	直接	-	管渠(雨水)	-	特環下水道事業計画の計画変更	計画変更	西脇市						20	-	
											小計						980		
												合計						980	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 西脇市で実施	事後評価の実施時期 令和2年11月
	公表の方法 西脇市ホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	内水ポンプほか整備により、床上浸水被害を受ける可能性のある家屋の解消が図られた。 長寿命化計画に基づく計画的な改築更新を行うことにより、安全・安心な市民生活の確保が図られた。 下水道施設の事故発生や機能停止を未然に防止するため、ストックマネジメント計画を策定することにより、計画的かつ効率的な下水道施設の運営体制が図られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
浸水対策については引き続き未整備区間の解消を図るとともに、H30.7月豪雨で浸水被害を受けた地域の浸水対策事業を推進する。 ストックマネジメント計画に基づき、下水道施設全体で計画的な調査・点検、改築・更新を実施し、効率的な下水道施設の運営を推進する。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	0戸
	最終実績値	0戸
2	最終目標値	61%
	最終実績値	61%
3	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
4	最終目標値	44%
	最終実績値	44%
5	最終目標値	100%
	最終実績値	100%

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
6	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
7	最終目標値	100%
	最終実績値	100%